

第3回 市民運営協議会（男女共同参画センター横浜北） 【開催日】 2019年2月8日（金）

【議題】 地域連携から得られる力について

【説明】

男女共同参画センターで実施している協働連携事業として、地域に出張していく出前型の講師派遣事業、公募型男女共同参画事業、女性としごと応援デスクのミニセミナー、アートフォーラムフェスティバルのマーケット、情報事業のフォーラム文庫の他、施設間の地域連携についてご説明した後、委員の方々からご意見、ご提案をいただきました。

【意見交換の概要】

各委員の活動における地域連携について、成果や課題をお話いただきました。組織、団体、企業と連携することによって活動は広がりを持つが、マンパワー等の問題もあるため、団体同士が語り合えるこうした場合は貴重であるとのご意見がありました。

【要旨】

- ・野菜の直売を始めるにあたっては、野菜作り講座を主催した農協に相談し、センターとつながることができた。
- ・英語の子育て情報冊子「OYACO」を作成したが、作成するにあたっては青葉区、都筑区、緑区に在住している外国籍の方にもスタッフとして加わっていただいた。また、何を発信すればいいか等、青葉国際交流ラウンジの方などにも聞いた。
- ・誰もが立ち寄れる場所というコンセプトで運営してきたが、企画や講座には参加して下さる方はいるが、地域の中の居場所としてはまだ運営できていないと感じている。
- ・障がい者施設を運営するにあたっては、地域の方に受け入れてもらうことが課題のため、こちらから自治会に出ていくなどして、認知してもらえるようにしている。
- ・福祉だけではなく他の団体と連携することで相互理解ができる。知らないということが問題だと思っている。
- ・転出入が多い地域なので、イベント情報などは不動産屋にチラシをおいてはどうかとのアドバイスをいただいたことがある。
- ・企業も地域連携をしていきたいし、社会貢献という形で様々な活動をしたいと思っている。
- ・企業は助成金として資金を提供してくれるところもあるが、注意を要することもある。
- ・委員同士でも、スペースナナで野菜を売ったり、外国籍の方にみそ作りを教えたり、様々なイベントができるのではないかな。
- ・自分たちでできない部分は地域のみなさんの力を借りている。今日の協議会でもみなさんから活発な意見をいただいたので、参考にさせていただきたい。

【特記事項】

特になし

【次回のご案内】 第4回 市民運営協議会の日程

日時：2019年7月5日（金）午前10時～12時（予定）

会場：セミナールーム2

議題：「2年間の振り返りとまとめ」